

## シリーズ the グリーン購入 vol.3 『トイレトペーパー』

### 【ちょっと待って、「グリーン購入」って？】

グリーン購入とは、製品やサービスを購入する際、環境を考慮し、必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを優先的に購入することです。

杉戸町では、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」いわゆる「グリーン購入法」が施行されたことを受け、町での運用管理を推進し、全庁が一体となった環境物品等の調達を目指すため、「第2次杉戸町環境保全率先実行計画」（平成20年3月策定）において、町が特に調達を推進する物品等の品目やその調達目標を定めた「杉戸町グリーン購入ガイドライン」により、取組の更なる推進を図っています。

### 【改めまして、『トイレトペーパー』の選び方です】

このシリーズでは、町の「グリーン購入ガイドライン」の内容と共に、国による「地方公共団体におけるグリーン購入取組ガイドライン」の内容も紹介いたします。

内容に若干の差異が生じることもございますが、各部署、出先施設・機関では、原則として、町の「グリーン購入ガイドライン」に準じるものを推進しています。

#### 第2次杉戸町環境保全率先実行計画「杉戸町グリーン購入ガイドライン」より抜粋

品目名	着眼点	判断の目安及び判断の基準
トイレトペーパー ティッシュペーパー	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生紙の使用</li> <li>配慮⑤</li> </ul> 製品の包装は、再生利用の容易さ、廃棄時の負荷低減に配慮されていること。また、包装材の回収及び再使用又は再生利用システムがあること	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコマークがついているもの。（マークの下に「古紙パルプ配合率」と書かれている。）</li> <li>上記を満たさないものについては、国の「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」の「判断の基準」を満たすものであること。</li> </ul>

#### 環境省発行「小規模地方公共団体のためのグリーン購入ガイドライン」より抜粋

環境配慮型製品の選び方

## トイレトペーパー

**Point 購入時のポイント「ムダを抑えて古紙100%」**

1. 古紙配合率100%であること
2. シングル巻きであること
3. 芯なしタイプであること
4. 白色度が過度に高くないこと
5. 無着色・無着香であること

→【参考になるマーク】




古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

---

**Point 配慮するポイント**

- ・なるべく簡易包装であること
- ・巻きの長さが長く、幅が狭いこと

**Cost** コストについて「実は再生紙製品のほうが安い！」

再生紙を使用したトイレトペーパーは、パルプを使用したものより安価です（下表参照）。また、ダブルロールはシングルロールと比べて2~3割使用量が多くなるので、コストの上昇や取り替えの頻度が多くなると考えられます。

＜東京紙商家庭紙同業会 2006年4月家庭紙市況概況価格調査＞

再生紙トイレトペーパー (60メートル・12ロール入り)	パルプ物トイレトペーパー (60メートル・12ロール入り)
安値 208円—高値 268円	大手物 安値 398円—高値 418円
	準大手物 安値 338円—高値 398円
	中小物 安値 298円—高値 348円

再生紙の高値をパルプ物の安値が上回っていることに注目！

**Column** 「8倍トイレトペーパー」

右の写真のような大型トイレトペーパーをご存知ですか？  
この大型トイレトペーパーは、通常のトイレトペーパーの8倍の長さで、トイレトペーパーを替える手間が1/8になり、人件費の節約にもなります。また、大きいので盗難やイタズラの被害にも遭い難くなり、紙資源の有効活用ができ、経費も節約できます。



**Eco** 取組の背景「意外と使われているトイレトペーパー」

トイレトペーパーの生産量は年々増加しており、平成5年から15年の10年間で20%以上伸びています（経済産業省生産動態統計調査より）。

一人あたりに換算すると約7kgになります。トイレトペーパー1mの重量を2.3gとすると一人一日あたり約9m使用していると推定できます。無駄に使われたトイレトペーパーは資源やコストの無駄になるほか、下水処理の負担にもなります。



また、トイレトペーパーには、芯ありタイプと芯なしタイプがあります。芯ありタイプの紙管は約5gで、全国で年間3万トンが消費されています。そして、その多くは廃棄されています。資源の有効活用とゴミの少量化のためにも、芯なしタイプの利用が望まれます。

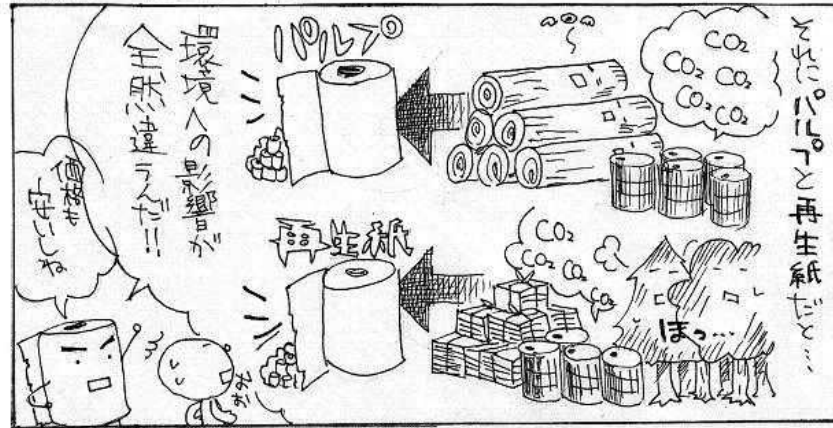


# トイレトペーパー



## 購入時のポイント

- 古紙配合率100%
- シングル巻きであること
- 芯なしタイプであること
- 白色度が過度に高くないこと
- 無着色・無香料であること



環境のはなし  
資源の保全  
地球温暖化の防止

コストのはなし  
20~30% ↓

### 【豊かな時代だからこそ、考えるべきコトがある...】

人の暮らしにはモノが溢れています。そこで、生活を見直し、モノ選びも見直す。自分がどれだけ買って、どれだけ使っているのか？それが環境にどのような影響があるのか？...を知ることによって、環境に貢献しよう...というのが「グリーン購入」の主旨です。

杉戸町では、積極的に「グリーン購入」を実践(環境配慮製品を購入)し、住民・事業者の皆様への率先垂範を目指しています。

